



株式会社日本バリアフリー

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-41

駿河台下 MK ビル 4 階

TEL : 03-5283-7222 FAX : 03-5283-7221

URL : <http://www.n-bf.co.jp>

プレスリリース Vol.13

2013年9月26日発信

各 位

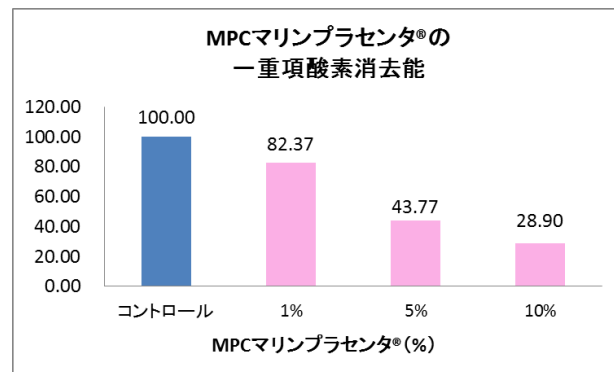
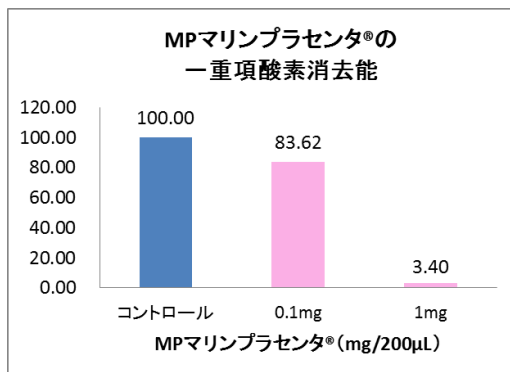
## マリンプラセンタ®に抗酸化作用を確認！

一重項酸素の消去能を有することが新たに判明

株式会社日本バリアフリー（東京都千代田区）では、北海道産天然鮭の卵巣膜から抽出・精製した食品原料「MP マリンプラセンタ®」、化粧品原料「MPC マリンプラセンタ®」を製造販売しています。

同社ではこのたび、マリンプラセンタ®について、食品原料、化粧品原料とも、活性酸素に対する抗酸化作用を有していることを確認しました。今般の試験では、一重項酸素、ヒドロキシルラジカル、一酸化窒素等に対する抗酸化作用を確認しましたが、まず本プレスリリースでは、特に優れた作用が認められた一重項酸素に対する抗酸化作用についてご紹介いたします。

本試験では、人工的に一重項酸素を発生させることのできる標準液（コントロール）と、標準液にマリンプラセンタ®を混合した評価検体とを用い、マリンプラセンタ®混合検体における活性酸素消去能を評価しました。結果、以下の表のとおり、一重項酸素に対する消去能が認められました。



試験機関：昭和大学 医学部（佐藤和恵教授）

また、食品原料「MP マリンプラセンタ®」について、活性酸素吸収能力を表す ORAC 値を分析した結果、Total-ORAC 値が  $220 \mu\text{mol TE/g}$  であることが確認されました。

「体のサビ」として知られるようになった細胞の酸化は、紫外線やストレスなどで体内に発生する活性酸素によって引き起こされ、老化の原因とも言われています。特に皮膚内で発生した一重項酸素は、メラニン産生細胞を刺激することでシミやくすみの原因となり、また、肌の弾力低下をきたし、ひいてはシワの原因となることが知られています。

マリンプラセンタ®は、食品原料、化粧品原料とも、線維芽細胞賦活作用、I型コラーゲン合成促進作用を有することがすでに確認されておりますが、今回新たに一重項酸素消去能を有することが判明したことで、今後、光老化対策の化粧品、ドリンクなどへの展開が見込まれます。

### ＜お問い合わせ＞

株式会社日本バリアフリー 営業部 麻生（アソウ）までお願いいたします。

TEL : 03-5283-7222 FAX : 03-5283-7221 E-mail : [eigyoun@n-bf.co.jp](mailto:eigyoun@n-bf.co.jp)

本プレスリリース及び過去のプレスリリースは、弊社ホームページ (<http://www.n-bf.co.jp>) より印刷が可能です。

また、プレスリリース配信停止のご希望につきましては、お手数ですが同担当（麻生）までご連絡ください。

「マリコンドロイチン」、「マリンプラセンタ」は株式会社日本バリアフリーの登録商標です

「マリコンドロイチン」は、当社の鮭軟骨抽出物（コンドロイチン硫酸たんぱく複合体）の登録商標です。

「マリンプラセンタ」は、当社の鮭卵巣膜抽出物の登録商標です。

当社の登録商標の使用を希望される場合には、当社への事前の連絡及び当社の許諾が必要となります。

※本製品を配合した健康食品・化粧品等の表示・広告宣伝は関連法規に従ってください。

※本資料にある文章・画像などの無断転載・使用を禁止いたします。